

力を入れます！

子育て支援・教育の充実

- ・子ども医療費 18 歳まで無料・出産費用ゼロ・できたてをみんなが食べられる中学校給食
- ・認可保育園の増設・学童保育への支援増・少人数学級の推進、教員の多忙化解消

介護・医療の拡充

- ・特別養護老人ホームの増設・国保料・介護保険料の値上げストップ 窓口負担の引き下げ
- ・コロナ対策の拡充・医療機関への直接支援・無料低額診療への支援など

交通の改善 中小企業支援

- ・生活道路・歩道の整備・地域公共交通網の充実
- ・横浜経済の要の中小企業の支援、公契約条例の制定・インボイス制度導入中止

平和・気候危機打開 ジェンダー平等

海外 15 都市と姉妹・友好都市、パートナー都市の連携協定を結ぶ国際都市として、核廃絶・世界平和に寄与するために 9 条を生かした都市間交流・外交を進める。気候危機に向き合い CO2 削減目標を引き上げ、再エネ導入に力を入れる。男女間の賃金格差の解消、あらゆる性差別を許さない。

鶴見をもっといい街へ。



あなたのアイデアを教えてください
困っていることも教えてください

日本共産党鶴見区委員会 宛

FAX : 045-504-7331 メール : jcp194138@outlook.jp



年を重ねても安心して 住み慣れた地域で 暮らしていきたい この願いにこたえるため 頑張ります



鶴見をもっと
いい街に！

木佐木 前県議会議員
ただまさ

党をつくって100年
日本共産党 古谷
ふるや



公式LINE
ニュース配信
登録してね



公式LINE
ニュース配信
登録してね

あんしん電話のご案内

万が一何かあったとき、すぐ連絡ができるように

ひ とり暮らし高齢者の方に万が一緊急事態が発生した時のために、機器のボタンを押すだけですぐに事前で登録した近隣の方もしくは緊急受信センターなどに連絡が入る「あんしん電話」を貸してくれます。

日頃から利用者の見守りを行っている近隣の協力者等を登録していただいて、緊急通報があったらすぐに駆け付け、必要に応じて救急車の出動要請等を行います。もちろん近隣に協力者がいない場合は緊急受信センターに登録できます。緊急受信センターは、オペレーターが24時間365日対応します。横浜市の消防局（119）と連携して対応します。

費用については、利用者の属する世帯の「生計中心者の市民税課税状況」に応じて変わります。

生計中心者の市民税課税状況	通報装置使用料	緊急受信センター利用料
生活保護受給世帯	本人負担なし	250円/月(税別)
市民税非課税世帯	本人負担なし	250円/月(税別)
市民税課税世帯	650円/月(税別)	250円/月(税別)

あんしん電話をご利用いただくためには、固定電話の回線と電話機が必要です。申込は、鶴見区高齢・障害支援課（045-510-1773）またはお近くの地域包括支援センターで申請をしてください。



「集積所までゴミを出せない…」方へ ～ふれあい収集のご案内



自 ら家庭ごみを集積場所まで持ち出すことができない方、条件は多少あるものの、家の玄関前にまで出せば収集してくれる仕組みが「ふれあい収集」です。お困りの方、この制度を活用してください。どうぞお気軽に相談してください。

申し込み方 資源循環局鶴見事務所（045-502-5383）に申込書にてお申し込みください。その後、市職員がご自宅に伺うなどして相談ができます。

一人で地域に住んでいても
安心して暮らせるよう
全力で声を
上げていきます



聞こえにくくなって いませんか？

～補聴器助成の実現を～



最 近、人の話が聞き取りにくくなっていませんか？専門の補聴器になると高額です。かといって、お手頃価格の機器では心配だという声も。そういう声にこたえて、全国の自治体で補聴器助成を行う自治体が114市町村と急速に広がっています。新潟県では9割近い自治体が助成を行っています。横浜でもぜひ補聴器への助成を実現したいと私も団として毎年市に要望を続けて、必ず実現したいと思います。

もっと市営住宅を

「市 営住宅になかなか当たらない」この切実な声は、毎年毎年寄せられてきます。それもそのはずです。横浜市が市営住宅を新設で建設しなくなって、もう10年以上たちました。鶴見区は、市内18区の中でも市営住宅の少ない区の一つです。そのため、空きがでる戸数が少なく何百倍もの倍率になることも珍しくありません。それでは、実質的に市営住宅に入居できません。市営住宅を増えるように声を上げ続けていきます。



旭区のひかりが丘住宅（市HPより）

特養ホームの増設を

「な かなか特養に入れない」という声もよくお聞きします。またこれも市営住宅同様、鶴見区は特別養護老人ホームの設置数が少ない。全市で166か所設置されているうち7か所しか区内には設置されていません。特に鶴見でも海側の地域には、「しょうじゅの里 小野」の一か所しかありません。「海側にももっと特養が欲しい」その声を上げ続けていきます。

